



Level up your happiness



令和6年12月9日

各 位

会 社 名 株式会社コーエーテクモホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 襟 川 陽 一  
 (コード番号 3635 東証プライム)  
 問合せ先 取締役専務執行役員CFO 浅 野 健 二 郎  
 (TEL 045-562-8111)

## 上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況及び計画期間の変更について

当社は、2021年12月27日に、株式会社東京証券取引所（以下「東証」といいます。）のプライム市場の上場維持基準への適合に向けた計画を提出し、2024年6月24日にその進捗状況について開示しております。現時点における計画の進捗状況等について開示するとともに、計画期間を変更しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2024年3月末時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっております。現時点においても、流通株式比率については基準を充たしておりません。

「2. 上場維持基準の適合に向けた取組の実施状況及び評価」に記載のとおり、当初の計画に記載した取組による上場維持基準への適合が見込めない状況となりましたので、計画期間を2026年3月末まで延長することといたしました。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の適合状況 及びその推移 (※1)	2021年6月末時点	11,132	418,283	2,733	32.3
	2023年3月末時点	14,073	1,075,321	2,537	31.9
	2024年3月末時点	24,123	1,077,825	1,920	32.0
上場維持基準		800	20,000	100	35.0
当初の計画に記載した計画期間		—	—	—	2025年3月まで
変更した計画期間		—	—	—	2026年3月まで

※1 当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2 当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき1.3株、2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

## 2. 上場維持基準の適合に向けた取組の実施状況及び評価

当社は、流通株式比率に関する上場維持基準の適合に向けた課題を流通株式数の増加と認識しており、取組内容として以下の一連のスキーム（以下「本スキーム」といいます。）を実施いたしました。

### <本スキーム>

- (1) 2021年12月2日開催の当社取締役会において、2024年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債（以下「転換社債型新株予約権付社債」といいます。）（社債額面金額合計額460億円）の発行を決議し、発行する。
- (2) 2021年12月2日開催の当社取締役会において、9,900,100株を上限とする自己株式の取得、及び9,900,000株を買付予定数上限とする自己株式の公開買付けを行うことを決議し、2021年12月8日から2022年1月6日を公開買付期間とする公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）を実施する。  
※当社の筆頭株主である株式会社光優ホールディングス（以下「光優ホールディングス」といいます。）及び第2位株主である環境科学株式会社（以下「環境科学」といいます。）との間で、それぞれ7,736,772株及び1,263,228株について本公開買付けに応募する旨の応募契約を締結しており、本公開買付けは2022年1月6日をもって終了しております。本公開買付けによる買付け等を行った株券等の数、取得した自己株式の種類及び総数は、当社普通株式9,000,151株です。
- (3) 転換社債型新株予約権付社債の発行による調達資金を、本公開買付けの買付資金に充当する。
- (4) 転換社債型新株予約権付社債を所有する投資家が転換社債型新株予約権付社債の転換権を行使した場合には、当該投資家に対して当社が公開買付けにより取得した当社普通株式を交付する。

当社は、本スキームを通じて、流通株式比率に関する上場維持基準を充たすことを基本方針としておりました。しかしながら、当社株価が転換社債型新株予約権付社債の転換価額を下回って推移したことから、行使期間である2022年1月4日から2024年12月6日までに転換社債型新株予約権付社債の転換権は行使されませんでした。そのため、転換社債型新株予約権付社債は2024年12月20日に満期償還となる見込であり、本スキームによる流通株式比率の向上は達成できませんでした。

## 3. これまでの状況を踏まえた今後の課題と取組内容

当社は「創造と貢献」の精神のもと、ビジョンとして掲げる「世界No.1のデジタルエンタテインメントカンパニー」を目指しております。日本を代表するグローバルな企業として、より高度なガバナンス体制の構築や厳しい上場基準の達成が求められるプライム市場の上場を維持することは、当社の更なる成長性と収益性の実現のために必要不可欠であり、上場維持によって、投資家の市場取引の機会の確保、ステークホルダーとの信頼関係の構築、ブランド力・商品力の強化など、当社の企業価値向上が見込めるものと考えております。

現在、当社は本スキームに代わる上場維持基準の適合に向けた取組の検討を進めております。現時点で、具体的な取組内容と実施時期については未定ですが、開示すべき事項を決定した際には速やかに開示いたします。

以 上